

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援
審査結果表

大学名	立命館大学	申請区分	タイプB
構想名	グローバル・アジア・コミュニティに貢献する多文化協働人材の育成		

〔評価コメント〕

本構想は、アジアという共同体が抱える共通の課題解決に向け、高い志とチャレンジ精神を持ち、多文化協働を通じて持続可能な世界の構築に主体的にかつ責任を持って創造的に貢献し得る人間、すなわち「グローバル・アジア・コミュニティに貢献する多文化協働人材の育成」を目指す取組である。「大学の世界展開力強化事業」と「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」等の実績を踏まえた優れた取組であり、構想・ビジョンが明確で、成果指標と達成目標も意欲的である。また、具体的戦略としてオーストラリア国立大学との共同学士課程の設置、文系の国際化プログラム・理工系の国際化プログラムの展開及び立命館カレッジ（仮称）の設置は意欲的な取組であり評価できる。

貴学はグローバル化、産学連携、各種補助事業の獲得等の実績にも優れ、本構想の実現可能性も高いと期待できる。

一方で、多彩な取組について現行の実践・将来構想が示されているが、それぞれが互いにとってどのように有機的に関連し「多文化協働人材」の育成に貢献するのかについて、成否の判定方法を明確にする必要がある。

また、アジアを構想の中心とするのであれば、姉妹校（立命館アジア太平洋大学）との関係も明確にする必要があり、本構想が関係姉妹校や学内の組織同士で補完性を持ち、相乗効果を上げるよう発展することを期待する。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。